

シンポジウム

日時：11月27日(木) 9:50～11:30 会場：第2会場

シンポジウム1

HIV複製：分子からの解析

座長

足立昭夫 (徳島大学大学院医学研究科ウイルス病原学)
小柳義夫 (東北大学大学院医学研究科微生物学)

- | | | | |
|------|--|------|---|
| S1-1 | HIV-1ゲノムRNA二量体化開始部位の立体構造およびNCp7との相互作用 河合剛太 (千葉工業大学工学研究科生命環境科学) | S1-3 | HIV-1 Vif蛋白質のプロテアソーム分解とウイルス複製 藤田美歌子 (徳島大学大学院医学研究科ウイルス病原学) |
| S1-2 | HIV-1粒子のディファレンシャルプロテオミクス 高宗暢暁、三隅将吾、西牟田いくえ、内田貴之、庄司省三 (熊本大学医学薬学研究部薬学生化学) | S1-4 | 小動物由来細胞におけるHIV-1複製の解析 小糸厚 (熊本大学エイズ学研究センター病態制御) |

日時：11月27日(木) 15:40～17:30 会場：第3会場

シンポジウム2

HIV・HCV重複感染症の治療

座長

小池和彦 (東京大学医学部感染症内科)

- | | | | |
|------|---|------|--|
| S2-1 | C型肝炎の診断と治療 四柳 宏 (聖マリアンナ医大消化器肝臓内科) | S2-4 | HIV・HCV重複感染症の治療 / 実際の治療例 菊池 嘉 (国立国際医療センターエイズ治療・研究開発センター) |
| S2-2 | HIV・HCV重複感染症の現状 塚田訓久 (東京大学医学部感染症内科) | S2-5 | HIV・HCV重複感染症での肝移植の適応基準 菅原寧彦 (東京大学医学部人工臓器移植外科) |
| S2-3 | HIV・HCV重複感染症の治療 / 考え方 小池和彦 (東京大学医学部感染症内科) | | |

日時：11月27日(木) 15:40～17:30 会場：第4会場

シンポジウム3

女性とHIV カウンセリングを通して考える

座長

古谷野淳子 (大阪府保健福祉部感染症難病対策課)
矢永由里子 (国立病院九州医療センター感染症対策室)

- | | | | |
|------|---|------|----------------------------------|
| S3-1 | HIVポジティブの女性たち：感染女性たちの心理と支援体制における課題 高田知恵子 (東京都健康局感染症対策課) | | 鈴木葉子 (滋賀県健康対策課) |
| S3-2 | パートナーの会 菊池恵美子 (国立名古屋病院) | S3-4 | 体外受精相談に関わって 小島賢一 (荻窪病院血液科) |
| S3-3 | 妊婦検診で陽性を告げられた女性への心理援助 | | |

シンポジウム

日時：11月27日(木) 17:40～19:30 会場：第4会場

シンポジウム4

慢性疾患の病みの軌跡とHIV感染症

座長 市橋恵子 (有限会社オフィスグレイス・訪問看護ステーション堂山)

S4-1 慢性疾患の病みの軌跡と看護ケア
黒江ゆり子
(岐阜県立看護大学地域基礎看護学)

S4-3 HIV感染症と病みの軌跡 2
大野稔子
(北海道大学医学部附属病院看護部)

S4-2 HIV感染症と病みの軌跡 1
織田幸子
(国立病院大阪医療センター看護部)

日時：11月28日(金) 9:50～11:30 会場：第2会場

シンポジウム5

薬剤耐性HIV変異株の出現：
ベッドサイドからベンチへ

座長 杉浦 互 (国立感染症研究所エイズ研究センター)
白阪琢磨 (国立病院大阪医療センター免疫感染症科)

S5-1 未治療HIV-1感染患者における薬剤耐性ウイルス出現頻度の推移
伊部史朗
(国立名古屋病院臨床研究センター)

S5-3 逆転写酵素阻害剤に対して高い多剤耐性 (multi-dideoxynucleoside resistant) を有するHIV変異株のウイルス学的・酵素学的検討
原田恵嘉
(熊本大学医学部第2内科)

S5-2 未治療HIV感染者における耐性HIVとその動態について
井田節子
(国立国際医療センター
エイズ治療・研究開発センター)

S5-4 HIV-1protease 阻害剤耐性の分子動力的解析
大出裕高、星野忠次、杉浦互
(千葉大学大学院薬学研究科)

日時：11月28日(金) 9:50～11:30 会場：第3会場

シンポジウム6

サポートグループのあり方を考える

座長 小西加保留 (桃山学院大学社会学部社会福祉学科)

S6 森 綾子 (宝塚NPOセンター)

若生 治友 (ケアーズ)

生島 嗣 (ぷれいす東京)

吉岡 克彦 (KAMON = 関西ALSメンバー
おいでネット)

高柳富美枝 (長野丸子中央総合病院糖尿病患者会「若葉会」)

シンポジウム

日時：11月28日(金) 15:40～17:30 会場：第4会場

シンポジウム7

エイズの免疫とワクチンの研究の進展

座長 滝口雅文(熊本大学エイズ研究センター)
本多三男(国立感染症研究所エイズ研究センター)

S7-1 HIVのヒト細胞傷害性T細胞からの逃避機構
上野貴将
(熊本大学エイズ学研究中心)

S7-3 タイにおけるエイズワクチンの臨床開発に向けた取り組み
松尾和浩
(国立感染症研究所エイズ研究センター)

S7-2 粘膜免疫機構と次世代HIV粘膜ワクチン開発へ向けての展開
廣井隆親、清野宏
(東京大学医科学研究所炎症免疫学分野)

S7-4 慢性エイズモデルにおけるGag特異的CTL誘導ワクチンの効果
俣野哲朗
(東京大学大学院医学系研究科)

日時：11月28日(金) 17:40～19:30 会場：第4会場

シンポジウム8

HIV感染で「歯科医療スタッフができること・・・診療と教育の現場」 診療、健康管理、そして予防へ

座長 前田憲昭(医療法人社団皓歯会)
日本HIV歯科医療研究会

S8-1 口腔感染症の理解：口腔ヘルペスウイルス(HSV-1)の生物学
由良義明
(大阪大学大学院歯学研究科)

S8-4 歯科衛生士教育現場での実情
福間正泰
(大阪歯科学院専門学校)

S8-2 拠点病院における歯科診療の現状
連 利隆
(大阪市立総合医療センター)

S8-5 臨床の現場から
HIV感染患者さんの歯周病管理を経験して
福田昌代
(大阪短期大学歯科衛生学院専門学校)

S8-3 歯科技工士教育現場での実情
溝部潤子
(医療法人社団皓歯会)

日時：11月28日(金) 15:40～17:30 会場：第5会場

シンポジウム9

治療困難症例に対する抗HIV療法導入のストラテジー

座長 城崎真弓(国立病院九州医療センター)
渡辺 恵(国立国際医療センターエイズ治療・研究開発センター)

S9-1 HIV-1治療における薬剤耐性の影響とその対策
杉浦 互
(国立感染症研究所エイズ研究センター)

S9-4 服薬開始・継続への心理・社会的援助
山中京子
(大阪府立大学社会福祉学部)

S9-2 抗HIV療法と副作用情報の活用
栗原 健
(国立療養所宇多野病院)

S9-5 抗HIV療法開始に向けたメディカル・コーディネート
池田和子
(国立国際医療センターエイズ治療・研究開発センター)

S9-3 免疫再構築への対策・併存疾患との治療優先順位
小河原光正
(国立療養所近畿中央病院)